

20年度 市川市 PTA 連絡協議会

会議名	第5回役員会議事録		
作成者	(事務局員)	開催場所	市川市役所 第一委員会室
開催日	2009年1月17日(土)	開催時間	15:00~17:30
出席者	会長(平田小)・副会長(富貴島小)・副会長(国分小)・副会長(新浜小)・副会長(稲荷木小)・事務局長(南行徳小)・事務局次長(大野小)・書記(中山小)・書記(真間小)・会計(宮田小)・会計(国府台小)・幹事(南新浜小)・監事(宮田小教頭)・理事(市川小)・理事(第二中)・理事(第三中)・理事(二俣小)・理事(二俣小)・理事(第四中)・理事(大柏小)・理事(福栄中)・理事(第五中)・理事(宮田小)・【事務局員:1名】・【市:主幹・副主幹・主査・(地域振興課)】・【(日Pちば大会委員長)・(日Pちば大会事務局長)】		
1. 会長挨拶	<p>土曜の忙しい中、集まっていただきありがとうございます。今日は先々代のP連会長が正面に座っており、何を話そうかちょっと困っております。また、県P会長も見えていますので、後ほど日Pちば大会の話もしたいと考えています。</p> <p>年も明けて母親が入院したこともあり、ちょっとバタバタした正月を過ごしました。1月10日より防災無線より4時30分になると放送が流れるようになりました。会員より声があり、日没の時間なども調べてもらって危機管理部と相談して実現しました。こうして、一人一人が声をあげてくれれば実を結んで子ども達の環境がよくなるのがPTA活動の良いところです。</p> <p>インフルエンザが流行っています。手洗い、うがいをして健康に気をつけていきましょう。</p>		
2. マナー条例について	<p>市川市のマナー条例は平成16年にスタートし今年で満5年を迎え、駅前の吸殻ポイ捨ても徐々に減少してきました。今後このマナー条例をどうしていくか、市川市を住みやすい街にしていくにはどうしたらよいか、本当は平成15年に市民の声を聞いてからスタートすべきだったが実現しなかった。今回は市民の意見を聞いた上で今後の方向性を考えていきたい。</p> <p>いちかわ広報でもアンケートの実施をしている。今朝の段階で約200件の回答が寄せられている。今日はPTA役員用にアンケートを取りたいと思って持ってきた。これは先日の成人式で新成人にも同様のアンケートをとった。今回のアンケートは集計して9月の議会にて議論することになっている。</p> <p>例えば、現在は子どもの通学路などが禁煙指定区域から漏れている。昨年、学校の校地内は全面禁煙となり、喫煙者にとっては厳しいものとなった。これらについても意見があれば寄せて欲しい。</p> <p>記入済みのアンケートは各自で地域振興課にファックスする。</p>		
3. 日本PTA全国研究大会ちば大会委員長挨拶	<p>平成14年度、県P会長は増谷会長という方でした。当時は関東の協議会では埼玉県、茨城県、千葉県、千葉市の4協議会が全国研究大会を未実施という状況でした。その後、埼玉県は研究大会を実施し、残る3協議会の中から千葉県と千葉市が同時に手を上げ、平成16年度に正式に県と政令都市の共催が決まった。共催というのはここ10年はやったことがなく、千葉の後の広島が県と市の共催になると聞いています。</p> <p>平成19年に準備委員会を立ち上げ、県より大会委員長、市から実行委員長を出すこととなり、平成20年に実行委員会が発足、同8月には香川県での讃岐大会に参加し、これから予算編成をしようとしているところでもあります。</p> <p>市川市では第一分科会を引き受けてもらってありがとうございます。全体会は幕張メッセを会場に6500</p>		

人+2000人規模、予算は1億円を考えている。とりあえず県下では3800万円を目標に資金集めをしているところで、書損じはがきを集めていると聞いて感謝しているところです。

なぜこのような全国規模の研究大会をするのかということに関しては、自分自身も疑問に抱いた一人で、日Pの会長にやめることはできないのかと質問をしました。会長からの回答は次のようなものでした。単位PTAでまかなえない問題は市で解決しましょう。市でまかなえないものは県で、県でまかなえないものは全国で協議して解決します。この集いは決して無駄なものにはなりません。子ども達を笑顔にするのはこういうところに集まってくれる方々の力です。一人では解決できないことでも、大勢の人で知恵を出し合うことで必ず解決できます。

我々は子ども達に、話しをして、自分の視野を広げ、チャレンジをしろと言います。実は大人のほうが億劫がって引っ込みがちになっている。皆さんに心を持ってやって欲しいと思っています。

この後、質疑応答が行なわれた。

- ・協力金5000円/校+30円/世帯の集め方は柔軟に考えて良いと思っている。バザーを開催してその売上げでまかなった例もあるし、平均を取って40円/世帯を徴収したところもある。
- ・参加費5000円は日Pで決定された金額。ただし、負担の大きい県下の会員に対して参加費を下げることはありえると考えている。今後の予算編成を見ながら来年の2月には決定すると思う。
- ・幕張メッセを使用することに関しては色々意見が出ている。現在3400万円の使用料を1700万円で交渉しているところ。展示会場を使えばもう少し使用料は安くできるが、展示会場は椅子も空調もなく、計算すると結果として高くなることが分かっている。イベントホールでしかできないと考えている。
- ・参加者は全体で8000人を見込んでいる。現段階では当日減る分を見越して9000人規模で声をかけている。県下で4000人、千葉市で500人、残りが全国から来る人である。分科会を担当する市については、ただでさえ負担が大きいためこのあたりの話しは慎重に考えたい。次回の役員会で方向性を決めることになっている。
- ・今ここで直接話しを聞いた者はそれなりに理解もできるが、実際の実施は再来年度のことになるので、次の会長にきちんと引継ぎをして流れを作ることが大切になる。
- ・予算1億円が実際に余った場合、その余剰金の扱いについてはまったく考えていなかった。今後の検討事項に加え、必ず回答する。
- ・末端の会員にどこまで伝わるか不安が大きい。これから事務所を構えホームページなどを開設し情報発信していく予定。他市の事例なども紹介できるようにしていきたい。

・財源についての説明

I. 自己財源	①日P	100万円		
	②千葉県P	900万円		
	③千葉市P	150万円	小計	1150万円
II. 参加費	5000円×8000名		計	4000万円
III. 賛助金	5000円/校+30円/世帯		計	3800万円
IV. 自治体	①千葉県	400万円(未決定)		
	②千葉市	200万円(未決定)	小計	600万円
V. 雑収入	①広告	400万円(目標額)		
	②記念誌	50万円	小計	450万円
				合計10000万円

※ 讃岐大会までは文部科学省から350万円があったが、今後どうなるか分からない。

4. 各部会からの報告

(1) 総務部会

- ・5月19日（火）の総会に向けて1月末か2月上旬に部会を開催します。

(2) 広報部会

- ・12月6日（土）に部会を開催した。
- ・12月18日に生涯学習振興課の協力のもと第2号が発行できました。

(3) スポーツ部会

- ・12月25日（木）に野球大会臨時運営会議を開催した。

P T A野球連合の会長が亡くなり一時的に会長不在となったが、今後新会長を立てるということで継続する方向と決着した。ただし、これまで春季大会は年度をまたぐ事業となっており問題となっていたため、春季大会は主催から後援となり、決勝戦だけ関わることになる。秋季大会はこれまで通りP連で主催をする。

とは言うものの急にP連が手を引くと運営に支障が出る部分もあり、一年間だけ春季大会の運営を手伝う。2月6日（金）に予定通り抽選会を行う。

(4) 研修部会

- ・第2回オリエンテーションのまとめをしているところです。

(5) 三役会

- ・12月6日（土）に開催しました。

(6) その他

- ・エイズ等S T D対策協議会

本日、市川市文化会館でキャンペーンをやっている。内容は講演会、レッドリボン発表会など。性同一性症候群の人に対してエイズの感染が増えているという報告があった。

- ・明るい環境を作る会

薬物乱用防止キャンペーンに参加してくれた妙典中、第七中、大洲中のボランティアに対し感謝状を贈呈した。

- ・市川交通審議会

これからの市川市の交通をどうするのかという話し合いをしてきた。コルトンプラザから大野へ抜ける道路の話や、外環道路の話、自転車の走行路の話などが出ている。

コミュニティバスの運行は、今後ルート上の自治会で運営協議会を作り、40%以上の収益があれば継続するが、40%を切ったところで廃止となる案の説明があった。

3. 議題

(1) 全国研究大会ちば大会について

- ・11月の役員で、30円／世帯を集めるのに説明が難しいので、それなら書損じはがきで集めたほうがよいという話しになった。
- ・教頭会でも片野監事より説明を行ってもらった。中学校では生徒会等で既にユニセフや障害者基金などで書損じはがきを集めており、今からでは集めにくい状況がある。
- ・説明用のちらしを32000部印刷するのに約7万円がかかる。
- ・担任を通すと集めるのは難しい。やるなら学級長が直接各クラスを回って集めたほうがよいと思う。
- ・中学校は手紙自体を家庭に持ち帰らないので周知が難しい。

- ・校内で規定の枚数が集まれば出さない人がいても、それはそれでよいことにする。
- ・書損じはがき1枚でいくらになるのか試算をするべき。
- ・現在は年賀状もメールでのやりとりが多くはがきを使わない家庭も多い。
- ・既にP連だよりに書損じはがきで集めることを告知してしまったのだから、今年度はこのまま進めて次回は現金で集めたらどうか？
- ・県Pへは6月に通常の負担金と同じタイミングで納入する予定となっている。

結論としては、書損じはがきの収集は行う。ちらしは原稿を各校に送り単P（学校）で印刷してもらおう。書損じはがきが規定数集まらなかったことを考えて、学校長及びPTA会長宛依頼文書には現金の措置についても依頼をしておく。その他、質問が来た場合にきちんと答えられるようにしておく。締め切りは学校が2月3日、P連への送付が2月6日とする。

(2) 事業計画案について

- ・5月19日（火）は千葉県の教頭会総会とぶつかっているため調整する。3月の役員会で決定します。
- ・8月21日、22日が日P宮城大会。10月16日、17日が関ブロ山梨大会。
- ・その他、何かあったら3月の役員会にてコメントしてください。

(3) PTA野球大会要項

- ・試合登録は現役3名以上が必要。
- ・春季大会はPTA野球連合主催となる。

(4) 年間スケジュールについて

- ・第1回の役員会にて指摘があったことを受け、どの部会がどういう活動をするか全体を見渡せるように作成した。
- ・今後、細かい部分については部会ごとに作成し、次年度の担当決めに活かしたい。

(5) 第3回オリエンテーションについて

- ・2月13日（金）グリーンスタジオにて、市民ミュージカルの吉原氏を迎えての講演会を予定している。
- ・研修部会、三役、事務局員で当日の運営はできると考えているので、理事の皆さんはできるだけ参加者として登録してほしい。

(6) かけこみ110番マニュアルの作成について

- ・マニュアルの在庫が少なくなってきたことから、新たに1000部作成することとする。
- ・合見積を2社から取り、安価な弘文社に発注することにする。

以上